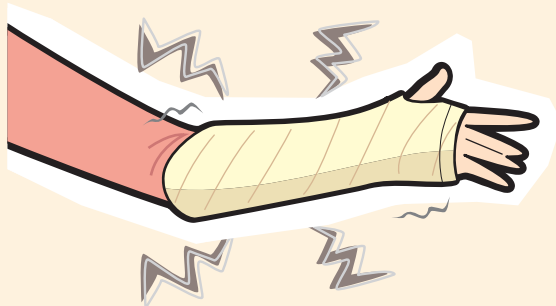




さらに・・・以下の症状があらわれたら、
すぐに連絡してください。

- ◎ ギプスを巻いている部分が締め付けられるような痛みやしびれを感じる。



- ◎ ギプスをしていない部分が、
● むくんでいる。 ● 腫れている。
- ◎ ギプスを巻いた部分の手足が冷たく感じたり、爪の色が白色や紫色になっている。

お問い合わせは当院まで

ギプスと
上手に
付き合きましょう。



ギプス固定の目的とは？

ギプスは骨や筋肉・すじ等が障害を受けた時、その部分を安静にし、痛みを緩和するために一定期間固定しておくものです。

日常生活の心がけ

ギプスを巻いている部位は、できるだけ高く上げておくよう心がけましょう。



血液の流れを良くすることで、むくみを軽減します。

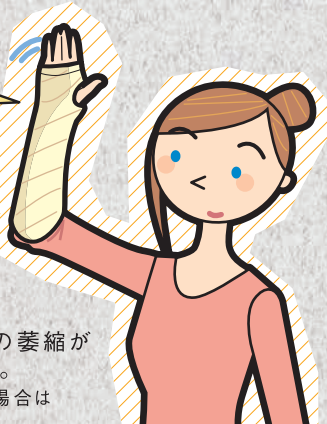
※寝ているときも、枕やクッションなどを使って高く上げておきましょう。

ギプスが巻かれていない部分は、常に動かすよう心がけましょう。



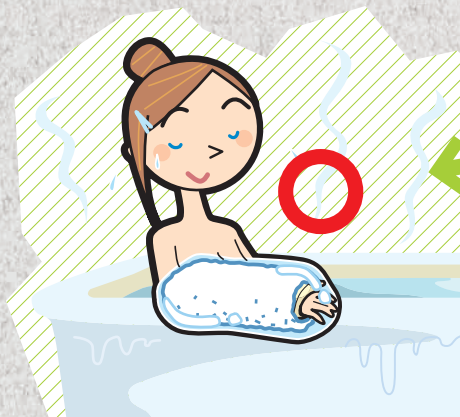
動かしたほうが、関節の拘縮や筋肉の萎縮が予防され、血液の流れが良くなります。

※動かす範囲や、動かすことで痛みが生じる場合は医師に相談してください。



日常生活での注意点

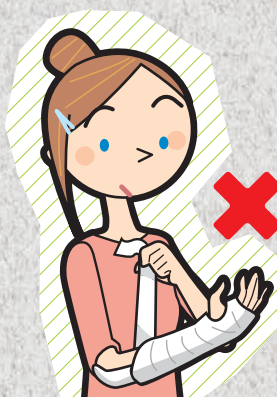
ギプスは濡らさないようにしましょう。



入浴時は、ギプスの上にタオルを巻き、さらに、ビニール袋をかぶせる等、保護しましょう。

ギプスが割れるような強い衝撃を与えないようにしましょう。

もし、破損してしまった場合は、すぐに連絡を！



ギプスシーネを使用している場合は、医師の指示なく取り外さないようにしましょう。

※ギプスシーネ：患部に副えるように固定するタイプのギプス。

